

## 平成 28 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 28 年 7 月 19 日（火）  
開会：午後 7 時 00 分 閉会：午後 8 時 28 分  
場所：北大社構造改善センター  
参加者：男 30 人、女 5 人 計 35 人  
町職員：町長、副町長、教育長、総務部長、財政課、政策課

### ○懇談

男性 稲部小学校から東へ行くと菰野東員線（県道 14 号線）の信号のある交差点があります。子ども達がその歩道を通学するわけですが、大型車が通って風圧による巻き込みが非常に心配なんです。2m くらいの歩道があるんですが、ひやっとすることもあるので、50m くらいなんですけどガードレールの設置を出来ませんか。以前もお話させていただいてはいるんです。その時は、県道なので難しいという話だったと思います。

町長 それについては、私も聞いた覚えがあります。はっきりと覚えてないのですが、県道という理由のほかに何か理由があったと記憶しています。ちょっと確認させてください。どちらにしても県道なので県には要望をしていきたいと思います。

男性 北勢線に関して 2 つ要望したいと思います。1 つ目は、東員駅の南側の駐車場なんですけど、午前 10 時頃に行きますと満車で駐車スペースがないときがあるんです。北側は若干空いていたりするんですけど、ギリギリに家を出たりすると駐車出来ないものだから乗り過ごしてしまうときがあるんです。出来れば駐車場の拡張をお願いしたいと思います。2 つ目は、冷房がない車両が、私が見た限りでは 2 両ぐらいあるんです。なんとか全ての車両に冷房を付けていただきたいと思います。

町長 冷房につきましては、三岐鉄道㈱には要望していますが、改めて強く要望をしていきたいと思います。

駐車場につきましては、三岐鉄道㈱がやるのではなくて、沿線の自治体がやることになっています。ですので、今の駐車場も東員町の土地で、駐車場として貸し出しています。これまでの経緯ははっきりとは知らないのですが、以前に南側の拡張が難しいので北側を広げたと聞いています。

政策課長 一時期南側がいっぱいになって広げたのは確かでございます。ただ、どうして南側を拡張しなかったのか、はっきりとした理由は現在把握しておりません。ただ、イベ

ント時に満車になっていてとめられないという声はお聞きしますので考えていきたいと思います。

男性 2階建ての駐車場もごございますのでよろしくをお願いします。

男性 町長のお話で水道管の耐震化の話がありましたが、小学校の耐震化はどうなっているのでしょうか。例えば体育館は避難所になっていると思うのですが、他の市町で天井が落ちてきたとかも聞いたことがありますし、非常に心配しています。あと神田地区や稲部地区は増えていて、三和地区や団地は減っているということでそこらへんどう考えているのか。また、東員第一中学校は大変古いと思います。その点についてどう考えていらっしゃるのかお聞きしたいと思います。

もう1つ。北勢線の件ですが、他の鉄道は例えばおでん電車とかイベントを色々やっています。北勢線はトイレが付いていないものですから、往復すると2時間かかるのでピアホールとか飲食系が難しいんです。なくなると大変困るものなのでイベントとかしてもらってなんとか頑張ってもらいたいと思います。

町長 学校のことは詳しくは教育長からお話させていただきます。人口のことなんです、神田地区と稲部地区は、しばらくの間増えます。三和地区、ネオポリス地区は減ります。三和地区は今住宅開発が出来ない地区になっているんです。ただ、今県と協議して開発が出来るようになんとか頑張っています。それと、ネオポリスは、手始めに笹尾の旧保育園跡地に若い人達が入って頂けるような13戸分の住宅開発をしています。そのうち3、4戸はモデルハウス、住宅展示場にします。この開発は、大和ハウス、ミサワホーム、トヨタホームの三社合同で取ってもらいました。先日もこの3社とお話したんですが、ネオポリスの空き家をリフォームして売るとか色々協力してもらいます。3社は名古屋方面の情報を色々と持っていて、東員町は結構人気があるそうです。ただ、来たいんだけど家がないといわれているということなんで、空き家のリフォームとか空き地に新築を建てるということも含めて一緒に考えていきたいと思っています。

北勢線の件ですが、トイレは要望しておきます。我々が三岐鉄道(株)に要望しているのはもっとイベントをしてくれということなんです。私が言っているのは、例えばですが、北勢線は遅いのですから、どうせならどっかの駅で30分くらい止まってコスモス畑の写真撮影会をするとかそういう季節にそったことをしてもらえないかと。今やっているイベントは、サンタ電車とかハロウィン電車とかやってもらっていて、若いお客さんにもきてもらって結構好評なんです。若い人が参加してもらえるイベントというのは大切だと思いますので、トイレの件も含めて三岐鉄道(株)にお話させていただきたいと思います。

教育長 小、中学校の校舎と体育館の耐震化ですが、これはすでに完了しております。また、

非構造物、体育館にぶら下がっているライト等ですが、これも調査してすべて補強させていただきました。平成 26、27 年度に東員町学校適正化・適正配置の検討会をしていただきまして、答申案をいただいております。その中で2 学年が同時に同じ教室で授業をしなければならなくなる複式学級になった場合、統廃合を考えなければならないという答申をいただきました。東員第一中学校の改修ですが、校舎が老朽化していますので、移転するかその場での改築かを含めて、3 年以内に具体的な方向性を出したいと考えています。あと、小学校の体育館が避難所になっていますので、体育館の窓に飛散防止フィルムもはらせていただいております。校舎は全部ではないのですが、階段等にはらせていただいております。

男性 桑名から最近引っ越してきたばかりなので分からないことばかりなんです、1 年くらいこっちに家を探していたんですが、なかなかなくて諦めかけていたときにたまたま空いているところを見つけて転入してきました。

町長 ありがとうございます。子育てするなら東員町と思っているのでよろしくお願いたします。

男性 学校の先生の部活動の勤務についてなんですが、自分の子どもの面倒をみないですとサービス残業しています。今、稲部小学校の児童数がすごく増えていますので先生達も大変だと思うんですが、先生達にもお子さんがいますし、先生達の働き方に対して東員町として何か考えがあるのか、対応策を考えているのかお聞き出来ればと思います。

教育長 部活動のことは私どもも大変悩んでいるところであります。超過勤務という先生も非常に増えております。今東員町では、部活動は週に一度は休みを作りましょう、土・日曜日のどちらか休みましようと言っています。あと週に一度は学校定時退校と言っているんですが、実際は難しく、月に何回かは何とか帰れるようにしてくださいと言っています。ただ、実態は特に中学校の先生は部活によりますが、超過勤務が非常に多いです。校長先生を通じて、自分の身体を守ることは、明日の子ども達の授業に活きるんですよという話をさせてもらっています。また、NHKでここ数日特集が組まれています。世論が理解をしていただくというのも大事なことだと思います。

男性 完全週休2 日制だったのが月に1 回土曜日が登校になりました。それもあって先生達も非常に出てみえて苦勞しているのが分かります。熱心なのは分かりますが、ゆとりのある教育というのはゆとりのある家庭があつてだと思うので、もう少しなんとか先生達の負担が軽くなりませんか。

教育長 ありがとうございます。病気になったらお終いですよ、という話をしながら上手に

バランスを取っていくように引き続き先生達には伝えさせていただこうと思います。

男性

東員町の陶芸教室に通っているんですが、おかげさまで教室とか窯とか3つグループがあるんですが、非常に上手く運用して頂いて、行政の方に非常に感謝しております。ありがとうございます。それから、桑名市に非常に素晴らしい図書館が出来まして、それと比べると東員町の蔵書スペースが少ないと思うんです。PCで本の検索をすると書庫に入っているんです。TPPや原発問題の本を検索するとほとんど書庫に入っていて棚にはないんです。南側に拡張とかしていただいて書棚スペースを確保していただけないでしょうか。あと総合文化センターの喫茶ルームが撤退してしまいましたが、なんとか復活を検討していただけないでしょうか。

町長

陶芸教室については、皆様に色々ご活躍をしていただきまして誠にありがとうございます。3年位前に天皇陛下がオランダ国王に大きな皿を贈られたんですが、その皿は草間さんという東員町に在住の方がつくられた皿なんです。その皿は文化センターの横の窯で焼かれたものなんです。陶芸の皆様にはこちらが感謝するほど大変活躍されております。ありがとうございます。

副町長

喫茶スペースなんですが、あそこは月に5万円使用料がかかり、従業員の給料のことを考えるとなかなか採算が取れないということで数年前に撤退されました。市民活動支援センターも移転してきましたし、やってくれる人がいればやっていただきたいとは思っています。

教育長

図書館ですが、この場で広げますとはなかなか言えませんが、図書館に関しては要望が2つありまして、1つは、学習スペースを作って欲しいということです。もう1つが喫茶ルームのことです。あの規模の図書館ですと10万冊ぐらい置くのが適切であり、残りは閉架図書と言って倉庫に入れさせていただいて検索すればいつでも貸し出せるようにはしています。全国で、公立図書館で借りる冊数は平均4冊くらいなんですけど、東員町は7.8冊とたくさん本が読まれているということで、これからも魅力ある図書館を目指していきたいと思います。ご意見ありがとうございました。

男性

資料を見て人口減少の現実を見せつけられたんですけど、その対策としていくつか揚げていただいているんですけど、ほとんど独自性のものがなくて、国が言っているのをそのまま書いているだけだと感じました。東員町としてどうあるべきかというのが何もみえてこない。あまり期待できないなと思っています。これから人口が30%程度減っていく、すると空き家も30%増えていくということなんです。私は空き家に関しては、火事とか犯罪の温床になったりするのではないかと、とても心配しています。町としてこれらのことに関してどう考えているのか。空き家になる可能性のあるものについて把握しているのか。親族の相続とかが関係するのでなかなか難しいとは思

んですけど、空き家になったら放っておいてもいいわけではないので、犯罪の温床になってないか見回ったりする人を探して、月に1回見回るとかしてもらったりしなきゃいけないと思うんです。それを地域でというのは無理があると思うんです。非常に危険性ははらんだものがありますし、犯罪が関わったりすると地域では出来ないなと思います。昨年空き家のアンケートをしたと思いますが、そのデータをどうにかしていくかをお聞きしたいと思います。

町長

空き家については、昨年調査をしました。いわゆる空き家といわれているのが6%ちょっと、600軒くらいあって、その内かなりの数が1ヶ月に1、2回こられて掃除して帰ってかれるというような状態です。我々が注目したのは、水道の栓が閉められている家です。水道を閉めるということは、当分の間使わないということだと思いますので、それらを特に調べました。それが東員町全体で142軒ありました。その内の18軒が壊さないと危険がある特定空家といわれるものです。水道は閉じられているけどまだ使える家が124軒ありました。この124軒の活用をなんとか考えたいと思います。活用方法ですが、1つはさっき言いましたリフォームして売るということ。もう1つの方法として我々が今取り組んでいるのが、企業に声をかけさせていただいて、ゲストハウスとしての使用を提案しています。こちらの支社に本社から出張に来るとか研修で従業員がくるということが年間数百人から千人くらいあるそうです。今はその人達が、桑名のビジネスホテルに泊まっています。その人達を、東員町の空き家をゲストハウスにしてこちらに泊まれないかということなんです。ビジネスホテルに泊まるのはかなり費用がかかりますので、企業としてもかなりのコストを削減できます。我々としてもゲストハウスにすると、家の掃除とかまかないが必要になるのでそれを地域の人にまかせてもらえれば雇用がうまれます。さらにいえば、まかないには食材がいります。野菜は東員町の農家から提供してもらえるように契約してもらえれば経済的に上手くまわります。そういうことを企業に持ち込んでいますし、その話をすると社宅に使いたいということも言われました。工場から歩いて通える範囲で探してもらえないかという話も言われました。今5、6社持ち込んでいますが、何社かから色々質問や要望も返ってきています。これが2つ目です。

3つ目は、地域で使えるような集まる場所に出来ないかと思っています。笹尾に憩いの広場というのがあります。これは町有地の交番跡地を貸しています。そこに近所の人が集まってきて、お茶飲みながらお話して帰られるというようなことをやっていただいています。そんなことを地域毎にやっていただくと気軽に集まれる場所が出来てくると思います。また、皆さんからも色々ご意見を頂きたいと思いますので何か思いついたのがあればどんどん言っていただければと思います。空き家の持ち主とは行政がお話させていただきますので、もし危ない空き家があれば行政に言っていただきたいと思います。空き家に関しては色々考えているのでよろしく願います。

資料の方策については、抽象的に書いてあり具体的に書いてなくて申し訳ありませんが、これは概要版なので計画自体はもう少し詳しく書いています。具体的にはなか

なか書くのが難しいのですが動いてはいますのでご承知いただければと思います。

政策課長

具体的な記載がなく申し訳ないのですが、独自性といいますか、東員町は子育て支援に以前から力をいれていまして、国が認定こども園というのを打ち出してきていますが、東員町はすでに保育園と幼稚園を一体化していることとか、子どもの医療費の助成は随分前から県に先駆けて年齢層の拡大を行っていますし、5歳児の保育料無料というのもさせていただいております。このような施策を継続していくというのが非常に大事になってきまして、そのためには農業を6次産業化して内発的な仕事を生み出すなどの収入確保をしっかりとしていかなければならないと考えております。概要版でなかなか具体的なことが書かれておりませんことは大変申し訳ありません。

未婚・晩婚化対策は行政がなかなか手をつけにくい課題ではありますが、取り組ませていただきます。またこの秋には中部公演の有効活用ということで、色々とイベントをさせていただいて、中部公園の維持管理費用をまかなえるくらいの収入を得られる仕組みづくりのきっかけになればと考えております。

男性

戸上川の土砂なんですけど、毎年田植え前になると取ってもらっているんですけど全然おいつかないんです。町から県に土砂を取るようになっていただきたいんです。

町長

戸上川だけでなく、藤川にしろ三孤子川にしろ土砂の溜まる川はいっぱいあって、藤川なんて中で木が生えているような状態になってますので、県には言っているんですが、県もお金がないということでなかなかいい返事はいただけていません。どうも聞いていると、東員町だけでなく三重県中どこもそんな状態らしいです。引き続き県には要望していきます。